



波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター
〒213-0033 川崎市高津区下作延5-11-8
E-mail suporto731a@luck.ocn.ne.jp
URC <http://www16.ocn.ne.jp/~srmi/>

のびのびファーム



適応指導教室あさお（ゆうゆう広場あさお）にある体験広場を、平成19年度から子どもたちの農業体験・実習の場として活用するため、川崎市総合教育センターから管理・委託を受けた。

利用を希望する近隣の小中学校を対象に、地元の諸団体・農業ボランティアの協力を得て、「ゆうゆう広場あさお」とも連携をして「のびのびファーム」として農業体験活動を行っている。

現在、川崎市立百合丘小学校、麻生小学校、麻生中学校の児童生徒が年間を通して栽培活動を行っている。平成22年11月26日（金）1年間育てたサツマイモの収穫を麻生小学校の児童が喜びの歓声をあげながら行った。

栽培にあたっての基本的な考え方は、子どもたちを土に親しませること、完全な有機肥料・無農薬による農法、収穫後の調理実習などを通し食に関する健全な知識を育み、将来にわたって健康で安全な食生活を考える態度を育てる。

普段の畑の手入れと子どもたちへの農業指導は、10人の農業ボランティアにより行っている。

百合丘小・麻生小では、ジャガイモ・サツマイモ・大根などを栽培収穫し調理実習や給食の食材として活用した。麻生中学校は、ナス・トマト・小玉スイカ・枝豆・落花生・ジャガイモ・サツマイモ等多品種栽培して試食会を開いた



モデル農園

農業ボランティアにより、学校の学習教材となるよう、春夏秋冬の1年間を通して、スーパーで売っている野菜のほぼ全種類を栽培し、児童生徒がいつ来園しても学習に耐えられるよう工夫している。



第4回ふれあい活動



今年度第4回めの「ふれあい活動」を11月5日(金)～6日(土)、26人の参加により「青少年の家」で実施した。

今回は、夜の集いをホールで行ったあと、「室内ふれあいタイム」として畳の部屋に全員集まり、ゲームを行い和気あいの雰囲気みんな満足をした。また、2日目恒例の調理は、園庭で「いもに鍋」に挑戦した。



カリキュラム委員会



文科省委託研究のまとめ作業が最後の追い込みにはいつている。

岡田委員長からご指導をいただき、各事例対象者と指導プログラムをマトリックスにまとめ、大変忙しい中を事例担当者が最後のまとめを行っている。



12月行事予定

日	曜	主 な 行 事
1	水	安全点検日 学習・相談担当者会 学習部全体会(反省会) 放課後おもしろクラブ(理科) 大山街道学習講座
3	金	こどもサポート南野川運営会議 青少年の家運営委員会 生涯学習財団打合せ
4	土	エコチャレンジクラブ(家)
5	日	エコチャレンジクラブ(家)
8	水	事務局会議 大山会館所内会議 郷土講座(大山会館) 放課後おもしろクラブ(音・図)
10	金	スーパーバイズ(旭町)
14	火	中原区保護者ミーティング
15	水	文科省委託研カリキュラム委員会 放課後おもしろクラブ(理科) 大山街道学習講座(東海道の今昔)
16	木	文科省委託研運営委員会 サポーター研修
18	土	新しい学校づくり★川崎塾
21	火	こどもサポート旭町(お花)
22	水	サポートセンター役員会 研究紀要原稿提出 大山探検クラブ 放課後おもしろクラブ(音・図)
28	火	サポートセンター仕事納め
29	水	冬休み(～1月3日)

編集後記

平成22年もあとわずかとなったが、サポートセンターでもこの1年は、新しい役員・理事のもとに、様々な事業に取り組み大きな成果をあげることができた。

文部科学省の委託研究は6年間の長きにわたり、この研究への取り組みがサポートセンターの発展へ寄与してきたともいえる。3月の研究報告会をこの6年間の集大成としたいものである。